



地域福祉のつどい

～with コロナ 今こそみんなで
助け合う地域のふくし～

実行主体：第3次能美市地域福祉活動計画 ころろ豊かな地域づくりの会
社会福祉法人能美市社会福祉協議会

日時：2月28日（日） 13時30分～15時10分

会場：寺井地区公民館 大ホール



◆協賛事業「能美たすかったわ～大賞」、「きらり★福祉の魅力」フォトコンテスト」の表彰式を行いました。

*「能美たすかったわ～大賞」表彰式（応募作品479通）

コロナ禍の今だからこそ「助かった～、うれし～かった」をテーマに募集した作文

- ・大賞……兼子 ふみえ 様（金剛寺町）
- ・優秀賞……北 眞由美 様（下開発町）、中橋 侑来 様（根上中学校）
三道山子ども食堂（三道山町）
- ・小学生の部優秀賞…田森 心菜 様（辰口中央小4年）、中西 潤愛 様（同小6年）、
小西 慎飛 様（粟生小2年）、野村 紗楽 様（寺井小5年）、
池田千紘 様（浜小6年）

*「きらり★福祉の魅力」フォトコンテスト」表彰式（応募作品 53点）

福祉・介護の現場で「やりがい」や「喜び」を感じられる場面を募集した写真

- ・最優秀賞……社会福祉法人喜峰会 特別養護老人ホームポニユール根上苑
小林 彩希 様
- ・優秀賞……特定非営利活動法人WiWiキッズクラブ 南出 彩乃 様
社会福祉法人陽翠水 介護老人保健施設 陽翠の里 橋本 明恵 様

*プルタブを換金した歩行器 贈呈（株）たから海福祉会 デイサービスちいちの華 様

◆根上中学校吹奏楽部によるビデオ録画による演奏

コロナ禍ですが、録画で協力してくれました。曲目は、緑黄色社会の「Mela!」（メラ）

◆2委員会からの報告

- ・ころろに寄り添い合う人づくり委員会 津田 康則 副委員長
- ・見守り・助け合い推進委員会 藤田 珠美 委員長

直接ふれあうことが難しい環境ですが、寄り添い合うことや、つながることの大切さを伝えるために取り組んできたことを各委員会が報告しました。



◆講演

「新型コロナワクチンについて」 能美市医師会会長 木田泰弘氏よりご講演頂きました。

◆メッセージ発信

ころろ豊かな地域づくりの会 栗山よしみ会長が「コロナ禍の暮らしの中で不自由があっても工夫し、お互いを思いやり、助けたり助けられたりしながら、みんなが“つながり”支え合っていくことができる能美市にしましょう」とメッセージを発信しました。

参加者感想（一部抜粋） 参加者：94名

- ・2つの委員会からの報告は、ともに生きていくためにとても大切な事なので、その委員会で行っていることをこの先どのように広めていくか。やはり、声を出して伝えていくことが大切だと思いました。
- ・コロナ禍でいろいろな工夫をして福祉活動をしておられることがわかった。
- ・ベルマーク、プルタブ集め等の活動がもっと多くの人に広まるとよい。